ぽちゃまに 5

平間 要

Pochamani Kaname Hirama Presents

MC
MANGA TIME COMICS
芳文社

ぽちゃまに

5

柊柾葵

芳

HANATOYUME COMICS
花とゆめ

ぽちゃまに

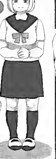
5

平間　要

紹介

本橋 紬

高校3年生。ぽっちゃり3姉妹の長女で癒し系。手芸部。



あらすじ

紬先輩
つきあって欲しいのですが

ぽっちゃり体形で恋愛とは縁のなかった紬に、ある日「俺とつきあってほしいのですが」という、ぽっちゃりマニア・田上くんが告白。

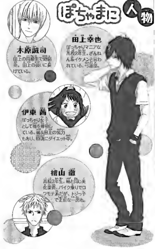
戸惑いがあったけれど田上くんとつきあうことになった紬は、好きだと「触りたい」と思う気持ちなど、恋のココロを知っていく日々♥

そんな中、紬を師匠と呼ぶぽちゃ女子・苺と知り合ったり、初めて男の子の友達ができるかもと思ったり。

でも、その男の子・檜山くんの登場で、田上くんがヤキモチをやくことも!?

初心者カップルの恋、進展中です♥

ぽちゃまに人物



田上幸也

ぽっちゃりマニアな高校2年生。ざんねん系イケメンと言われている。弓道部。

木原誠司

田上の同級生で幼馴染。田上の扱いに長けている。

伊東 茜

ぽっちゃり女子として椿を尊敬している。椿&田上の協力もあり、順調にダイエット中。

檜山 徹

高校3年生。椿と同じ美化委員。バイク乗りでコワモテ系だが、ドジっ子で正直な一面も。

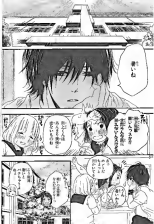
ぽちゃまに ⑤

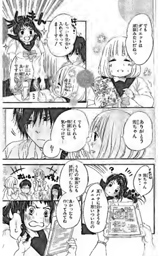
第25話 …………………… 5
第26話 …………………… 37
第27話 …………………… 67
第28話 …………………… 99
第29話 …………………… 129
第30話 …………………… 161

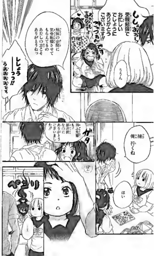
この作品はフィクションです。
実在の人物・団体・事件などにはいっさい関係ありません。

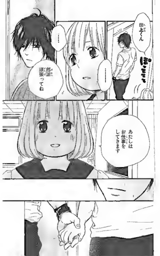
ぽちゃまに

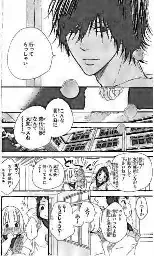
第25話

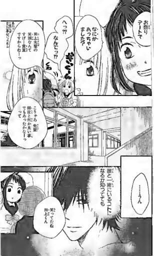

暑いね
ええ!? 田上先輩 暑いんっスか!? 全然そんな風に 見えないんスけど!?
だら だら
田上くんは あんまり表情に 出ないものね
だら だら
あっ ホントだ ちょっと 汗かいてる
うん 暑いから
ぷう〜っ
寒いのは得意 なんだけどなーっ
こう毎日 暑いと バテちゃうよ ねぇ

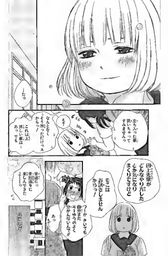

でもダイエットは順調みたいだねっ
しゃきーん
はいっ!! しっかり気合い入れてやってまーすっ!
お二人に良い報告したいですからっ!!
ありがとう茜ちゃん
でもくれぐれも体調には気をつけて一
ね?
それでね茜ちゃんコレ・・
夏バテに効きそうなメニュー思いついたの
うちの家族にも好評だったから
良かったら作ってみてね
おいし―――です!

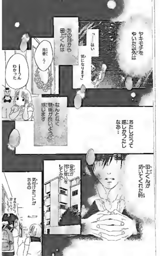

ししょおおーっ
受験勉強でお忙しいでしょうにありがとうございます!!
ごっつぁんです
おかんも喜んでます!!
俺もまた作るっす
ううん
勉強の合間に気分転換させてもらえてるのあたしの方こそありがとうねっ
ししょう――っっ!!
うおおおおおぉ
ガタ
村上先輩も! 部活前なのにありがとうございました!!
紬 俺行くね
はい
ぽん
ペコリ
…

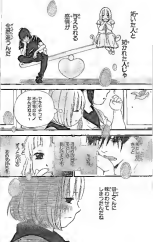

田上くん
ぽてててて
………
……
部活頑張ってね
あたしはお仕事をしてきます

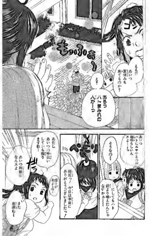

行って らっしゃい
こんな 暑い日に 美化当番 なんて 大変っスね 〜〜〜っ
師匠！ 水分補給しながら お励めして 下さいねっ！
どーん
大丈夫 ちゃんと 持ってきた よ〜
おぉ… さすが師匠！
ユリットル
…つーか
ホント 仲良いっスよね 師匠と瀬上先輩
え？ あ…
そ… そうでしょうか…
……

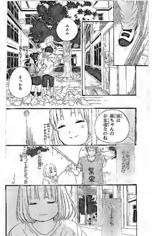

お祭りデートで
なにかあっちゃいました？
へっ⁉ なんでっ⁉
ぎくーん
岡上先輩の笑顔なんてすげー貴重ですからねーっ
あたし一度も見た事ないもん
こりゃあ 先輩 師匠と何か良い事でもあったかなーっって
……うん
誰と一緒にいるコトになるか知ってても
笑ってたね岡上くん

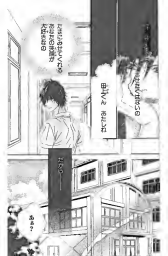

…たっ
立ち入った事訊いちゃってすみませんっ
えっ
なんとなくそう思っただけっスからっ！
これ以上詳しい事は…あっでも
田上先輩がどんなやり方したとか気になりまくりですけど
そこはお訊きしませんからっ！
つーかきいても自分まだそーゆうのよく分かんないんで‼
あっ
普通にっ普段通りに楽しんできたよ〜〜〜っ
あたしが

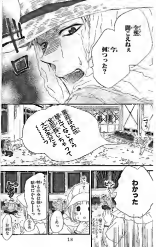

ヤキモチをやいた以外は
「――はい 気になります」
あの日から田上くんは
当番？
――うん わかった
なんとなく機嫌が良いように感じます
あたしだって嬉しかったしなあ…
田上くんが妬いてくれた時
自分が同じ想いをしてみて
気付けたコトがあるの
すみませんっ 早とちりしちゃって

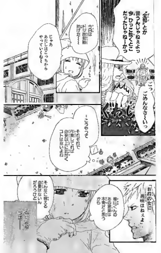

妬いた人と
妬かれた人じゃ
与えられる
感情が
全然違うんだ
ヤキモチって不平等なモノなんだねぇ…
あたしは
きっと
あの時
お祭りの日に
あたしが
感じたよりも
もっと
ずっと沢山の
あの気持ちを
田上くんに
味わわせて
しまったんだね

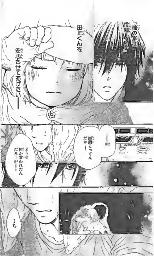

ゴン
くく
ええ!? あいつ 夏休みも 来てるのか?
え?
もっふぁ〜
あらっ ハトまみれの 人が〜っ
あいつ ハトにエサやるのが 趣味らしいん スよーっ
そうなの〜
にしても ハト 前より増えたんじゃ ないか〜〜
ペこり
師匠っ! 今日は本当に ありがとうございましたっ!
あたし あいつの手伝い してから帰り ますねー
だっ
あいつ同級生 なんスよ
借りが あるしな〜
また 来週ね〜

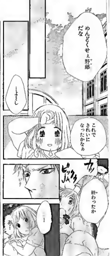

ふふふ
そっかあ
彼は藍ちゃんのお友達なのね
やっぱりちょっとだけ
そんな風になってみたかったなあ
紫栄
…でも


もう あんな顔は させたくはないの
田上くん あたしね
たまにみせてくれる あなたの笑顔が 大好きなの
だから――
あぁ？


ギロ
全然聞こえねぇ
今何つった?
すう
裏庭はお花植えてないから全部抜いちゃって大丈夫だよ〜〜っ
わかった
ピン
檜山くんは もう[illegible] 大丈夫かも
さーて
あっ
そうだ 植え込みは抜いちゃ駄目だからね〜〜っ
花の頭
ピタ
お前な


〝全部〟とか言うんじゃねえよっ今ひっこ抜くとこだったじゃねーかっ
こっごめんなさ〜いっ
ぐわっし
今日はドジ技術防げた〜〜
よっし
じゃあ あたしはこっちからやっていくね〜
…こうやって それぞれで作業してれば必要以上に近付くコトはないよね
「お前の女に興味はねぇよ」
檜山くんのあの言葉は本音だと思うから
そんなに構える必要はないんだろうけど
なにより今は——


「紬の事は信頼してる」
田上くんを
安心させてあげたい――
何に
距離とってんだか…
どうせ何か言われたんだろーが……
…ち


めんどくせぇ野郎だな
……よくし
これできれいになったかなぁ
カッ
ビックゥ
ビク
終わったか
…
あ…

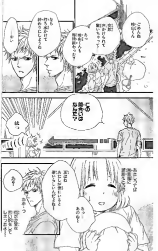
1

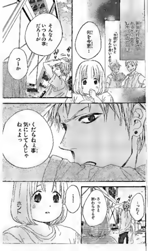
はじめましての方も
お久しぶりですの方も
こんにちは
平間要でございます。

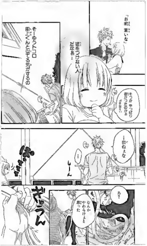
この度は
ぽちゃまに⑤巻を
お手に取って頂き
ありがとうございます。

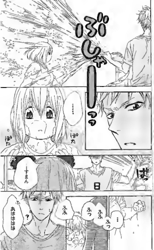
新年あけちゃいましたね。
2015年は未年ですね。
羊 大好きです。

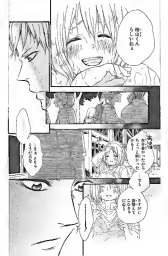
それでは⑤巻
少しでも楽しんで
頂けたら幸いです。

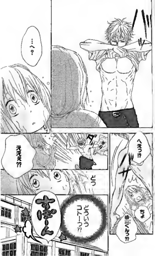

ごめんね 椎山くん
突然 声かけられて 驚いちゃって
あっ 椎山くんも 掃除終わった？
なら 打ち水かけて 終わりにしようね
……おい
この間合いは なんだ？
はっ
あたしってば 無意識に 距離をとって…
あっ あのねぇ
夏はね あたしが傍にいると 暑いらしいんだよねぇ
あ？
あぁ…っ
何だか変な 言い訳をして しまったよ～…

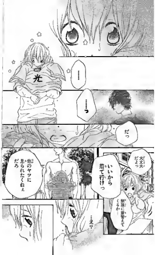

昔言われた事がとっさに出てしまったのかな
「本郷がいると
なんか暑いよな」
何を今更…
そんなん
いつもの事
だろーが
ガリ
ガリ
つーか
くだらねぇ事
気にしてんじゃ
ねぇよっ
…ったく
ザッ
さっさと
終わらせるぞ
……
ホント

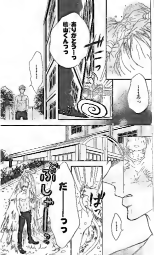

「お前重いな」
そっか やっぱり重かったのかぁ
嘘をつけない人だなぁ…
そーゆうトコロ田上くんと似てる気がするの
…出ねぇな
…
しーん
ぱたたた
あ？
もこもこ
なんかやわらけぇと思った
ぎゅうん

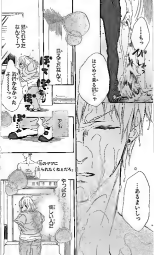

ぶしゃーーっ
……
ぽた
ぽた
ぱっ
日
……すまん
…
ふっ
ふふ
ふっ
ふふ
?
ふ
あはははは

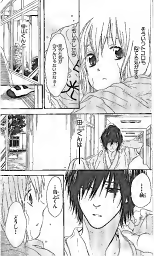

檜山くんらしいねぇ
あはは 大分暑かったからちょっと助かったかも〜
涼し〜
まぁ そりゃそうだろな
—でも
さすがに着替えてこなきゃだね〜
……—

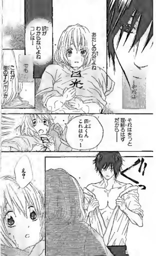

バッ
…へ？
へえっ!?
ザ
ちょ
檜山くんっ??
ダッ
ええええ??
どう
どういうコトーっ??
すぽーん

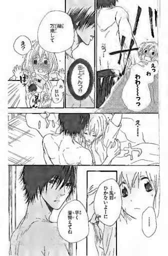

……
光
……っ
だっ
大丈夫だよっ
制服に着替えてくるか―
いいから着て行けっ
他のヤツに見られたくねぇだろ
…え？

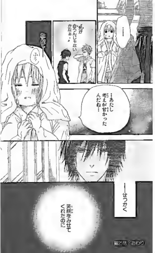

……あっ
ガーッ
ありがとう…っ
檜山くんっっ
……
……
ぱっ
だ――っっ
どぶしゃーっっ

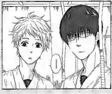

……ちっ
ぴしゃっ
はじめて見る訳じゃ
……あるまいしっ
見えてたなんて
見られてただなんて…っ
ぽて
ぽてり
ぽて
ぽ…
気付かなかったよ〜〜〜っっ
でも
「花のヤツに見られたくねぇだろ」
やっぱり
優しい人だ

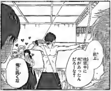

そういうトコロも似てる気がする
…もしかしたら
意外と気が合うんじゃないかなぁ…
槙山くんと
田上くんは――
……絢
…田上くん
どうし…

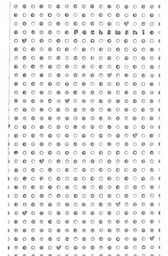

…それは
あたしの方だよね
訳がわからないよね
コレは…
でも
これが
誰のTシャツか
光
それはきっと
理解るはず
だから——
田上くん
これはねっ…
ぐくっ
え?


バサ
えっ…
えっ わ わわ〜〜っっ
田上くんっ??
純に万歳して
え?
ばっ
あ はいっ
ずぽん
え……
わ
……
…風邪ひかないよーに
パサ
早く着替えてね

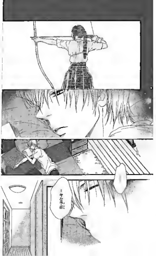

……
気が合うんじゃないかなぁ・♪
なんて
ふう
…あたし考えが甘かったんだね…
──せっかく
笑顔をみせてくれたのに
第25話／おわり

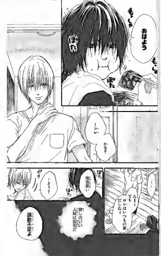

……

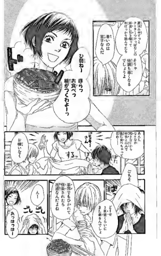

・雨上
休憩中に
何があったん
だろーな？
俺に訊くな

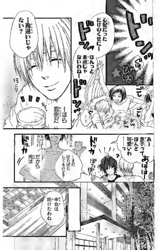

Pochamani

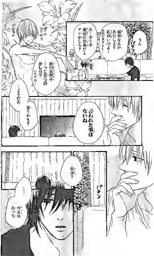
第26話

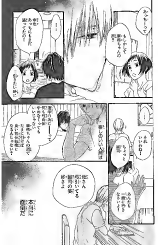

…ヤな予感

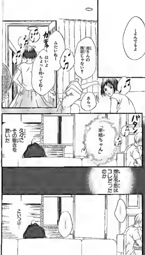

もっしゃ
おはよう
もっしゃ
ぽた
ぽた
…コレ
かな？
…
んー…でもコレはいつもの事だしねぇ
ぽた
顔色悪い
ぽた
…そう？
ガタ
察しのいい人間は嫌いだ
運動不足よ

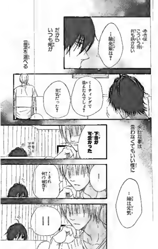

夏休み中ずっとクーラーつけっぱなしの部屋に引き篭って本ばっかり読んでたら
そりゃ体調も悪くなるでしょうよ
暑いのは苦手なんだ
ひ弱ねー ほらっ お食べっ 精がつくわよーっ
あんた なかなか 起きないから 中学と二人で 先に食べちゃって たわー
ごちそーさん
するっ
ぼたっ
ぼた
お構いなく
ごちそ
ぱっ
どーせ 3日後くらいに また来るんでしょ
風邪でもひかれて 伝染されたら 迷惑なんだよね
んー
ごし ごし
あっはっはー

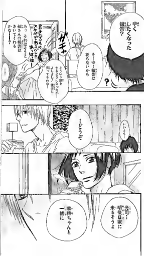

ドーンッ
ぐはっ
びしゃっ
心配だっただけのくせにー
ほんっと素直じゃないわねー
ドッ
ドッ
ごし
ごし
びしゃ
びしゃ
でっ
……
…勘違いじゃない？
ほこり
…ほら面倒だ
あ〜息子ってほんと可愛いわ——っ
あははー
？
ドッカ
ぽたぽた
…まだぽたぽたしてるけど？
だから俺は
ドッカ
こいつの世話をするハメになった
幸也は焼けたわね

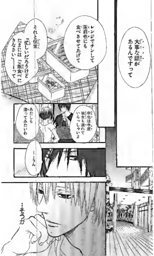

うん
パチン
誠司なんかあたしより肌白いのよ～
あーゆう子最近の言葉だとアレかしら？
そお
ぼくの白い肌を
美白系男子…って言うのかしら？
いやだわ～
…どうだろ
言うかもね
言われた事はないね
部活？
ウン
パチン
…
今日はあっち

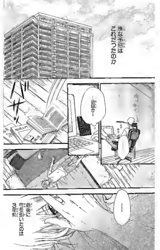

あっち…って
もしかして菜穂ちゃんの所？
……
幸也 あっちにもまだ通ってたの！
引きたい時に
……
それいいわね！
ちょっと誠司
あんたも一緒に行きなさいよ！
察しのいい人間は
進学の為に──って何も弓自体やめなくってもいいじゃない
菜穂ちゃんの所でたまに引けば良い気分転換になるんじゃない？
母さん弓引いてる誠司の姿好きよ
本当に面倒だ

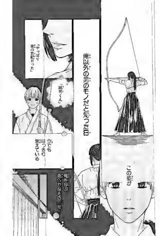

…よんでるよ
兄さんの携帯じゃない？
みたいねー
ガチャ
はいよ ちょっと待っててねー
あらっ
パタン
「章穂ちゃん」
久々に その響きを 聴いた
嫌な予感は コレだったのか
…
…！
こいつは―

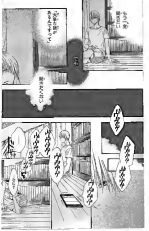
ゆきは・こういう時何も訊かない
…紬先輩は？
だから いつも俺が
言葉を選べる
ミーティングで会えたんでしょ？
元気だった？
余計な事は言わなくてもいい様に
…紬は元気
下着が可愛かった
中身も可愛いけど
……
…それ何の報告？
……
……

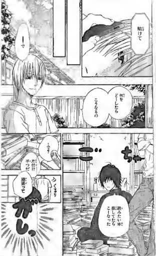

早くしたくなった報告？
そ…ゆー報告は要らないから
?
ガチャ
そういう顔をするようになったか～ よしよし！ 健全に育ってるわね！
男子たるものスケベであるべし!! あっはっはー
あっ それはそうと 母さんの報告は きいてくれる かなーー？
…どうぞ
いいよぉ～
光司… 明後日家に来るそうよ
霞穂ちゃんと一緒に

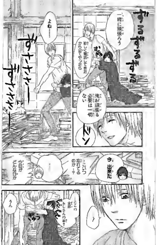

大事な話があるんですって
レンジでチンして茉莉也にも食べさせてあげて
それと伝言――「忙しいだろうけど たまには ご飯食べにきなさい」――って
幸也は今度 彼女も連れていらっしゃいよ
あたしも逢ってみたいわ
…うん
…そうか

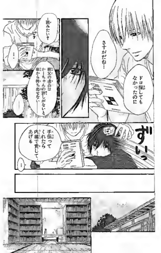

嫌な予感は
これだったのか
キィキィ
…駄目か…
バサッ
刑法入門
……
最後に
弓を引いたのは
3年前

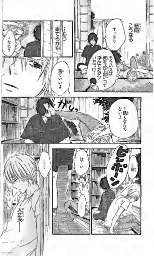

この姿が
俺以外の男のモノだと知った日
「やっぱり誠の気配だった」
「誠司くん」
今でもはっきり覚えている
俺を呼ぶ柔らかなその声を

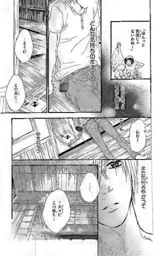

もう一度
聞きたい
「大事な話があるんですって」
でも
聞きたくない
ヴヴヴ
ヴヴヴ
ヴヴヴヴ
ヴヴヴヴ
ヴヴヴヴ
ヴヴヴヴ
ヴヴヴヴ
ヴヴヴ
ヴヴヴ
ピ
…
ドサッ
なに？

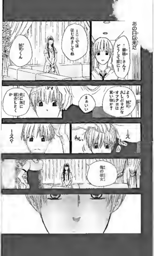

助けて
ーで
何をどーしたらこうなるの
ごちゃ
読みたい本探してたらこーなった
ふぅ
片付け手つだ
頑張って
くるり
ガしっ

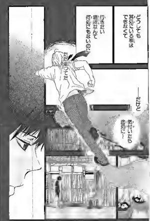

ずるずるずる
一緒に頑張ろう
むぎゅ
珍しく勉強してきたから止めてやったら
よね……
ずささー
ずさささー
ドン
俺が頑張る必要は一切ない
ドン
今 出来た
…こいつ忘れてるのか…？
！
今日がどんな日か
？
…ここの全部おじさんの本？
びくびく
うん
ぎゅう

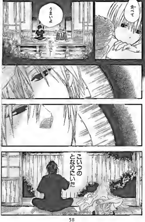

ドロ探しても
なかったのに
さすがだね…
読みたい？
ビク
…
親父の遺品は
かーちゃんの許しがないと
家から持ち出せない
…
ずいーっ
ぱっ
手伝って
くれたら
内緒で貸して
あげる
…

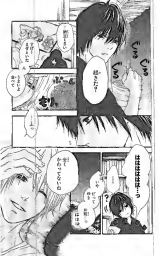

結局こうなる
すっきり
そういえば俺を「臣下」って呼んでたヤツいたっけ
…もう来てるかも
…なに？
寝ていいよ
がしっ
…眠くなんてないよ
ピンポーン
帰ら
はーい
…!
大丈夫ー

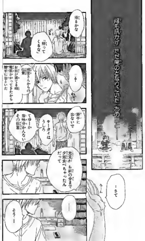

『ほんっと素直じゃないわね－』
[illegible]きっと うまく[illegible]る
どんな気持ちのままでも
－そうだ
この為に－
つーか ねむ…
ゆきのヤツ
また気付きやがって
…
－久々だ この家も…

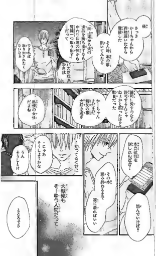

あの日以来だ
・葉緒…さん？どうして家に…
…ここでははじめましてね
誠司くん
よう 誠司 久しぶりだな オフクロは買い物か？
まぁいい
ぽす
先に誠に紹介しとくか
…え
わしっ
わしっ
…え？
俺の彼女

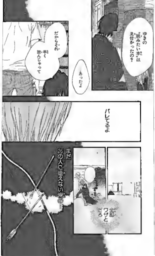

どうしても其処にいる事はできなくて
行きたい場所なんて何処にもないのに
ただ走ってた
――だけど
気付いたら此処に…

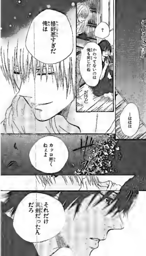

食べて
うまいよ
こいつのとなりにいた

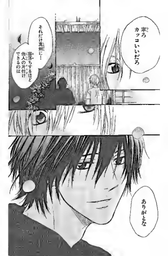

ぐる
ぐる
ぐる
起きた？
納豆くさい
すげー まぜといた
ん
うまいよ 食べて
ぶーん
もわ
…ふっ
ははははは…っ
……
？
ぷはっ
いや だって ゆき
お前っ ははは
全く かわってないね

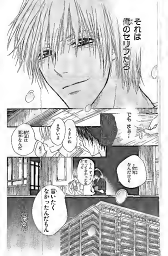

何も訊かず ただ俺のとなりにいた あの日と――
帰るかな
ゴキ
「帰ってくるな」
…？
ねむ
明家さんからの伝言
お前が寝てる時電話かかってきたから勝手に出といた
勝手に出ないで
ケータイはうしろ
てゆーか意味分かんない その伝言
先兄がお前の分まで夕飯食べちゃったんだって
――
そう…
…あて
うーん

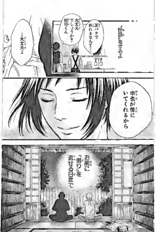

後、
さっき
かーちゃんから
荷物届いたから
電話した
そん時 本の事
訊いてみたら
「田上家から夫の
遺品を持ち出すなら
かわりに君の体から
腎臓一つ取り出す」
だって
バカだなあ
ゆきは
できれば
取り出されたく
ないなぁ
勝手に貸すのなら
許可するんじゃ
ねぇかと思ったけど
駄目だった
かーちゃん
まだまだ
親父の事
大好き過ぎ
薄情の女性
だよね
本当は俺を
許したんだか…
読んでいけば？
その本
読み終わるまで
家に居ればいい
知ってるくせに
じゃあ
そうしようかな
うん
そうしとけ
大概俺も
そーゆう人間だって
ところでさ


ゆきの読みたい本は見付かったの？
あったよ
だからそれ早く読んじゃって
バレてるよ
全部ワザとだろ
まだあの人に逢えない俺の


俺の為に全部――……
?
かわってないのは俺も同じだね
だけど
格好悪すぎだ俺は
……ははは
ザワ
カッコ悪くねぇよ
それだけ真剣だったんだろ

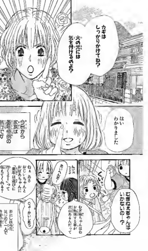

それだけ真剣に…
寝落ちするほど
他人の片付け
できるのは
寧ろ
カッコいいだろ
ありがとな

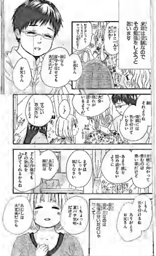

それは
俺のセリフだろ
でも まぁ…
うまいね
まずいよ
え…
納豆は
苦手なんだ
…納豆
なんだけど
うん ずっと
言ってなかったね
だって
言いたく
なかったんだもん
だから…

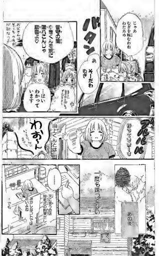

〝世話〟をするよ
夏バテで倒れるなんて
大丈夫でしょうか？誠司くん
…大丈夫よ
幸也が傍にいてくれるから
お前に『借り』を返せる日まで

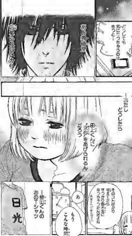
第26話／おわり

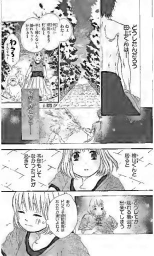
第27話

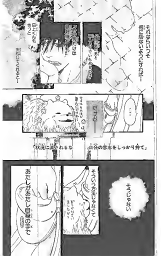

カギはしっかりかけてね？
火の元には気を付けるのよ？
はいわかりました
今日から家族は毎年恒例の旅行です
むぎねえちゃんはいかないの――？
くいっ
むぎ姉ちゃんはねお勉強する事が沢山あるんだって
たいへんだー
ねぇあさおじいちゃんとおばあちゃんに「来年は遊びに行くよ～」って伝えてくれる？
りょーかいしたっ
あたしは今年はじめて一人でお留守番をします

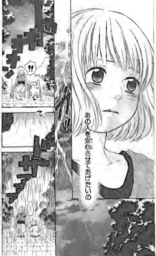

来年は受験なので その勉強をしようと 思います
ホントに一人で 大丈夫？
勉強はしっかり してるけど やっぱり心配だわ〜
お母さん
紬なら 留守を任せても 大丈夫だよ
お父さん
紬
それよりね 体調には 気を付けて いなさい
大分 疲れが 溜まって いるようだ
！
すごい お父さん
目標に向かって 進むのは 良い事だけど
あまり根を 詰め過ぎない ように
まずは しっかり 眠りなさい
良質な 睡眠は
どんな作業でも その効率を 上げてくれるからね
…うん 気を付けるね
ありがとう お父さん
最近 寝不足なのは 勉強のせいだけじゃ なくて…
…ちょっと 夏バテ気味 だけど
あたしは 大丈夫だから


じゃあ むぎを頼むわね わたあめ
バタン
あ そーだわ むぎ
留守の間 ゆきくんを家に連れこんじゃ駄目よ♡
…はい わかっています
お父さんは そっちの方が心配なのよ
ブルルル
行ってきまーす
田上くんとは
わお～ん
あの後
一度も逢ってない
……
次に逢うのは 結婚式の打合せだし
別におかしなコトではないよね
…でも


どうしても気になっちゃうのはきっと…
あの表情が
忘れられないから
…あたしどうしたら
田上くんに安心をあげられるんだろう
そのコトばかり考えてたらすっかり寝不足になっちゃったんだよね
あ～ん ごめんなさい
あ
もうこんな時間
…檜山くんのあのTシャツ
日光


どうしたんだろう
田上くんは…
ねぇ わた…
何だか 雨降りそうだねぇ
早く帰んないと 濡れちゃうかなぁ
わぅ…
あの時みたいに――
檜山くんと居ると
予想もしてなかったコトが起きて
どうしてか 触れる機会が出来てしまう
あの ドジっ子発動頻度は なかなか凄いよねぇ


それならいっそ傍に居ないようにすれば…
「俺以外の男と二人きりでいられるのは」
「あの男だけは絶対嫌だ…っ」
田上くんも言うと
安心してくれると…
…
だけど――
今日は それほど 暑くないですねー
はっ はっ
「状況に流されるな
自分の意志をしっかり持て」
そうじゃない
そういう方法じゃなくて
どうかなさいましたか？
あたしがあたし自身の手で


あの人を安心させてあげたいの
ドオオオン
!!
ッ
ドサアアア

2

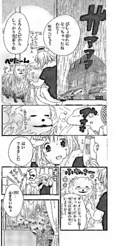
前巻の締めは夏祭りでしたが⑨巻は裸祭りになりました。

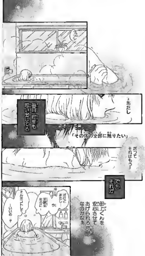
私としては女子に脱いで頂く方が楽しいので(笑)気が付けば男子が勝手に脱ぎはじめてくれたもので。

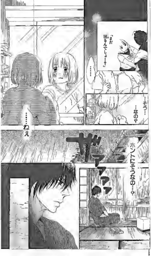
男子はいいですね〜上半身脱げて。

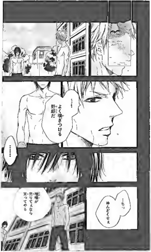
私が田上みたいな事をしたら完全に痴女ですね〜。

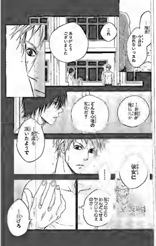
スタイリッシュ痴女なお姉様は大好きですが。

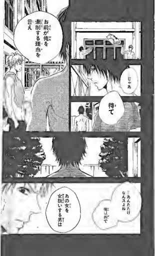

サァァァ
びしょ濡れになっちゃったね わたし〜
風邪ひいちゃう
体 ぺったんこになっちゃったねぇ
どろんこだからしっかり洗おうね
ぺたーん
ぷるぷる
ブルブル
ゴォォ
あったかいです
カチ
はい できました
ふわっさー
ありがとうございます
キレイになったね〜 せっかくだから今日はお家の中にいようか〜
ゴロゴロ
くしゅん
雨 止まないねぇ

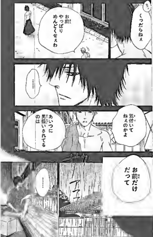

えぷ〜
…あたし
毎日何度も思い出してる
「その体の全部に触りたい」
だってそれはもう…
でもそれが
田上くんを安心させてあげられる何かなのかなぁ…
だけどあたし—
初
恋愛初心者なのに—
そんなコトして
—いいの—？

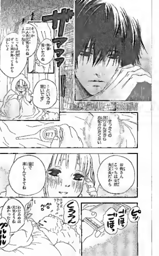

「まだ
困るんでしょ…？」
……
…そう…
…なの？
……ねえ
ザァァァァ
ホントにそうなの…？

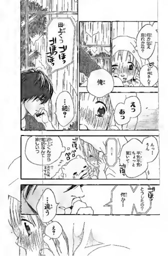

……
よく嗅ぎつける野郎だ
……
…ちっ
めんどくせぇ
喧嘩が売りてぇなら買ってやる

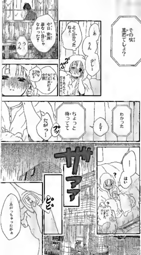

残念 今日は売れないっスね
これ
ありがとうございました
…お前が俺に礼か
どんな心境の変化だ?
…配慮を頂いたようで
彼女に
……
思ったよりめんどくせえヤツじゃねえのか…
…投げろ

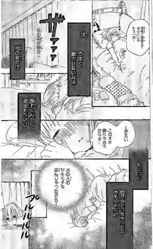

じゃあ
待て
お前が俺を牽制する理由を言え
…あんただけなんスよね
俺以外で
あの女を女扱いする男は

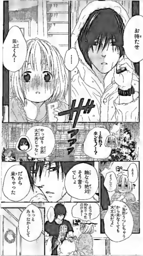

ちっ
くっだらねぇ
お前やっぱりめんどくせぇわ
……
気付いてねぇのかよ
あいつに男扱いされてるのは
お前だけだって
ザアアア
……

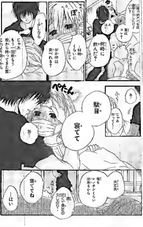

ザァァァ
無事着いたのね
そっか二人共元気なのね よかったぁ
こっちは夕方からずっと雨が降ってるから寂しいよ
…というか寒いです
37.7
せっかくの旅行なんだから心配かけたくない
お姉さん こっちは全然大丈夫だから
皆で楽しんできてね
ピッ
ごほっ ごほっ
くぅうん
大丈夫でしょうか？
ペロ ペロ
わたあめは元気そうね良かった！
プルルル

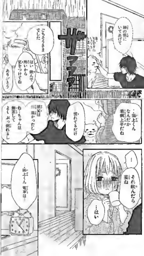

寝か笑え
忘れかな？
ピ
お母さん？
俺
えっ
あっ
田上くっ ゴほっ ゴほっほっ
…緒？
んっ…
うん
平気平気
ちょっと
驚いて
ゴほっ
…
ゴほっ
ペロ
ペロ
田上くんから
電話なんて
珍しいっ
今
あたため
ますか
ゴほっ
どうしたの？
何か…
…違う
え？

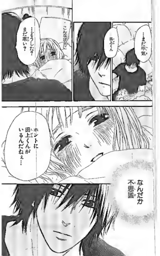

その咳風邪でしょ？
あ
うん
少し…
よく分かったねぇ
ゴホゴホ
今日 家族居ない日じゃなかった？
う
うん
でも大丈夫だよ全然
わかった
え？
ちょっと待ってて
プツ
たがっ…
……
はい
？
ザァァ
ピピ
あがっちゃったかぁ

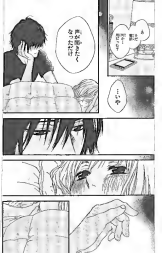

寝巻に着替えて
おふとんも
もう一枚
ふぅ…
ぽふ
…体
うまく
動かせないなぁ
ザァァァァ
家の中が静か…
雨の音だけ
「待ってて」
田上くんから
連絡もないし…
…だるい
このまま
寝ちゃおう
かなぁ…
…ちょっと
罰が当たっちゃったの
かもしれない
あの人の
ヤキモチを
喜んじゃったから…
プルルルル

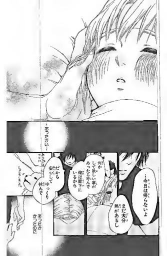

お待たせ
……
田上くん…
ザザァァァ
…あれ？ホンモノ…？
やっぱり全然大丈夫じゃない
ぽーー
ええ…
どうして
？
紬なら絶対そう言うでしょ
だから来ちゃった
「風邪うつしちゃうから来なくても大丈夫だよ」
…そっか…夢見てたのかぁ…
ぼ
もっとあったかくして

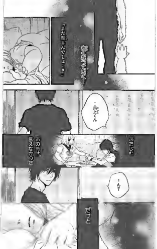

二階の納戸の布団勝手に出したけどいい？
あ はい
薬はコレ？
何時に飲んだ？
4時くらいに
ぽ
おかゆは食べれる？
少しなら
じゃあもう一回飲もう家から持ってきた薬これより効くから
あ…
ふら
じゃあ作ってく…
ぺたん
駄目
寝てて
あ…
大丈夫
俺もレンチンくらい出来るから
顔
近くで見たの久しぶり…
寝ててね
…はい

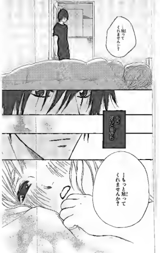

紳の横に いてあげて
ザァァァ
ごちそうさまでした
はい 飲んで 熱いから 気をつけてね
ありがとう
…畑上くん なんだか 看病上手だね
慣れてるだけ
親父は 体 弱かったし
ねーちゃんは 無茶して よく ぶっ倒れるし
…
それ飲んだら 寝ね
…はい
…畑上くん 電車は…

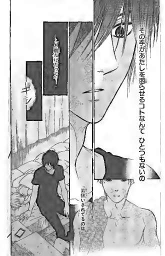

…まだ平気
田上くん
こんな状況に
…どうした？
まだ寒い？
ホントに
田上くんが
いるんだねぇ…
なんだか
不思議

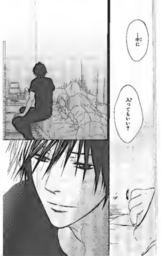

あ
そだ 電話 何か… 用だった？
…いや
声が聞きたくなっただけ

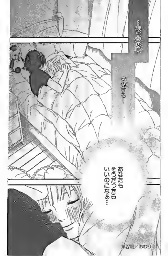

…今日は帰らないよ
まだ大分熱があるし
何かして欲しい事があったら呼んで 俺は廊下にいるから
だから安心してゆっくり休んで
わたしは ここに
しまいました
…あったかい…
あったかかったのに

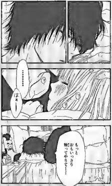

遠くなっていく
「まだ痛むんでしょ…？」
…岡上くん
あたしね
あの時は
見えなかった
…ん？
だけど

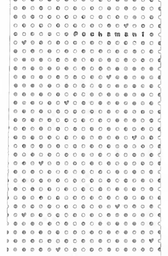

…触って
くれませんか？
もう
ずっと前から
…もっと触って
くれませんか？


その手があたしを困らせるコトなんて　ひとつもないの
…右側だけだって…
ギシ
「男扱いされてるのは」

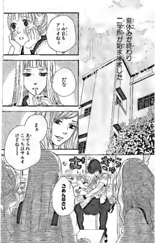

…中に
入ってもいい？

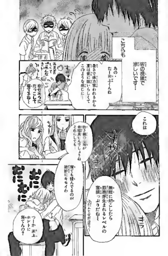

…あったかい
安心する…
あなたも
そうだったら
いいのになぁ…
第27話／おわり

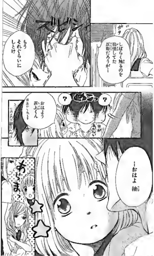

………
はぁー
もっと
おもいっきり
触ってやりて…!!

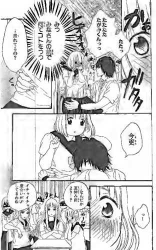

Pochamani

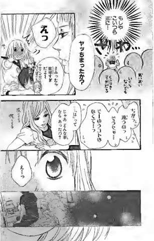
第28話

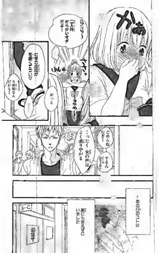

夏休みが終わり
二学期が始まりました
…今日も アツイねぇ
だな
まぁ 見せられる こっちはサムイ けどねーーー
むぎゅう
…ごめんなさい

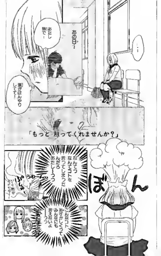

こちらも
皆の視線で涼しいです…
あの・ た…田上くんね
暑さで体力奪われるから 夏は常に眠いらしくて このような感じに…
すやすや
あ 見苦しくて ごめんなさい
う〜ん
幸せそうに だっこして 寝てるね〜
これは
すや
抱き枕の心地が 余程良いんでしょうね それにしても
ちゅー
寝ても笑んでるのが 絶妙にキモイわ
無理に起こしたら 阿修羅生まれるレベルの 寝顔っぷりだね〜
ふだんと全然違う〜
キラ
むに むに
つーか 田上 ホントに 寝てんの？


ガタ
しばらく触るのを我慢してた反動だろうが…
ズビシィ
もうそれぐらいにしとけ
？
？
おはよう雨上くん
目があわない
…おはよ 紬
あらまっ


かぁ
たたっ
たたたた たがみくんっっ
ガタタ
ヒャオォォォ★
みつ みなさんの前で 何てコトをっっ
…照れてるの？
くっ
今更
っ…
なんだか夏休み前より…？
やぁん♥
すとん
イチャイチャ度合いがUPしてるわね


もしや
こいつら
遂に…!!
ざわ…
おいおい
いくらなんでも
くっつきすぎだろ
ヤッちまったか？
えっ
まみったら
重症すぎだよ～
ちがうっ
違うのっ
そうじゃ…
そーゆうコトじゃなくて…っ
「は」って
じゃあどんな事なら
あったの？
照れてる
慌ててる
え…っ


かぁ
こらこら〜
二人共からかいすぎだよ〜
ささっ
ふしゅ
もうやめ〜
むぎの反応が可愛くてつい♡
もぉ〜 5秒間なんだから〜
おっと
ごめんね むぎー
すまん
…ったく 女の声はよく通りやがる
うるせー
あの日のコトは
誰にも言えずにいました
3-C
面談中


…
あの日…
あたし熱で…
頭がぼんやりしてて…
「もっと 触ってくれませんか？」
ぼん
なんてっ なんてコトを言ってしまったんだろ あたし〜っっ
うわーん
ぷしゅ〜
こんなコト恥ずかしくて みんなにも言えないよ〜っっ

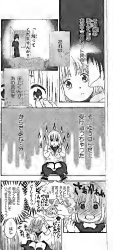
3

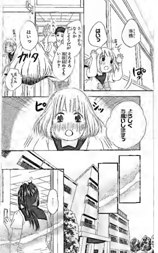
そういえば
アシスタントさんに
「田上の扱いが
段々雑になって
ますねw」
と指摘されました。

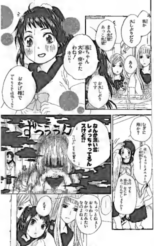
私が
イケメンキャラに不得手
なばっかりに
田上には苦労を
かけさせてますね。

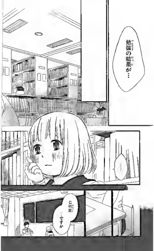
ただのイケメンより
若干気持ち悪い
くらいの方が あ、
何でもないです。

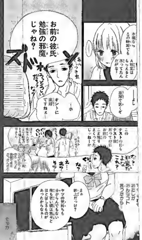
という訳で
次の話も田上が
残念な感じに
仕上がっています
ので そこら辺も
お楽しみ頂けたら
嬉しいです。

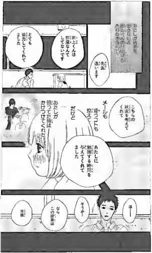

その後の田上くんのあのエスカレート具合
あれは
「触ってくれませんか？」
田上くんがあの言葉を
そーゆうコトだと受け取っちゃった
からだよね…??
さああああ
これってカンジだよね??
どーしよーっっ
このままだと田上くんがどんどん変態していっちゃう…っっ
あわ あわ
はし

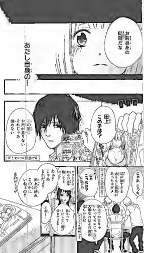

本橋
はっ
はいっ
ぱっ
さっきからなんか忙しそうだが そろそろ面接始めてもいーか？
入れー
はいっ
お気に～
ガタ
見とれちゃえ～
ピシッ
よろしくお願いしますっ
…

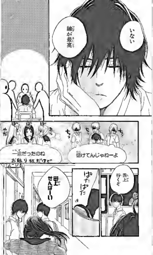

茜か
久しぶりだな
まみ先輩
あっこ先輩
あら
ぱっ
お久しぶりです
茜ちゃん大分痩せたわね!
凄いわ・
おかげ様で
でももう少し頑張りたいです
むぎに用か?
は… ちょっとメニューのご相談を……
あの でも 師匠 なにかあったんでしょうか?
ずうううん
なんか黒い雲しょっちゃってるんスけど!?
ついでに とても不機嫌そう
―――
ちょっとねぇ… おもわしくなかったみたいなのよねぇ…
えっ?

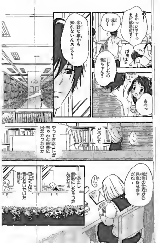

勉強の結果が…
C判定
…ですか

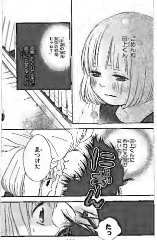

本城なら この時期でも A判定は もらえると 思ってたんだがな…
――よし 直球で訊くぞ
お前の彼氏 勉強の邪魔 じゃね？
ズドォ
ン
あの くっつき虫
うっとうしい だろ？ な？
―ホントに 直球ですねぇ―
この テストの日も テスト前だってのに お前のこと触りまくってたじゃねーか
なっ、邪魔だよなこれ？
ぐい!
な？
え…あの…その…
ラスト
ぐいっ ぐいっ
そ…でも あたしが あんなコト 言ったから
まぁ 明上だっけ？
ヤツの気持ちも 分からんでもない 俺も若い頃は色々と ほとばしるものが あったからなぁ…
そッカ

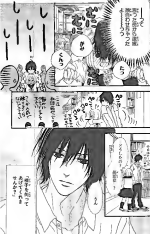

あたしが結果を出さないと田上くんのせいにもされちゃうんだ
先生違います
田上くんは邪魔なんてしてないです
とても協力してくれてました
こちらの状況を考えてくれて
メールも
会うコトも控えて
だけど
あたしが困ってた時はかけつけてくれた
あたしに勉強する時間を与えてくれてました
ほ――
そうか…
ならこの結果は
本領

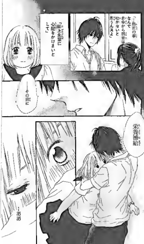

お前自身の問題だな
あたし自身の…
田上 この子は？
二の腕にお肉が足りない それじゃあ掴めない
※1マニアの解説です
じゃあ こっち
足が細すぎる 太ももに脂肪があっちゃダメ
※1マニアの解説です
じゃ こっち系？
胸はでかけりゃいいってモンじゃない 大事なのはその質感 柔らかさだ
※1マニアの解説です
グラビアで好みの女子探してるのよ
男子って くだらない遊び 好きだよね――
子供ー
あぁ？ じゃあ どれだよ？ 田上の好み この中に いねぇの？

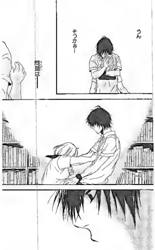

いない
紬が最高
ちっ
ちっ
ちっ
惚けてんじゃねーよ
あらっ
ぽっ
ぽっ
ぽっ
やだ
一途だったのね
お触り禁だけど
田上
行くぞ
ぱた
ぱた
田上
せんぱーい
2-D

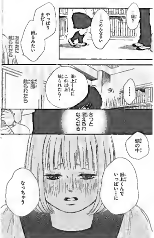

あー
よかったですっ
まだ部活前で
はぁ
はぁ
先に
行く
はっ
あのっ
どしたの
葉ちゃん？
余計な事かも
知れないんスけど…
トン
どうして
やってきたコトが
ちゃんと結果に
出なかったのか
勉強の仕方から
見直さなきゃ
だね…
パフ
あたし
無駄にしちゃった
んだなぁ
田上くんに
言わないでいた
時間を

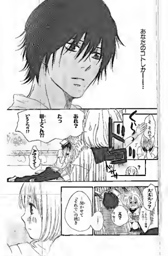

ごめんね
田上くん…
「お前の彼氏
勉強の邪魔じゃね？」
応援してくれてるのに
嫌な思いさせちゃったりして…
田上くんに合わせる顔がないや
にょお〜ん
見つけた
たっ

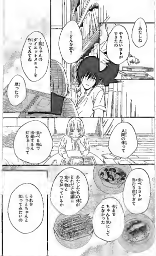

ーって思った傍から速攻顔合わせちゃったよ〜〜〜っつ
むにむに
がみ
くんっ
たっ
むに
しーしーしー
ペこり
ぺこっ
ぺこっ
ぺこっ
すみませんすみません
ここは私語厳禁です
静かにイチャイチャして下さい
つーか人前で触りまくらないで下さい
今日はそーじはいないのか
小声
どうしたの？
部長は？
うん
「様子を伺ってあげてくれませんか？」

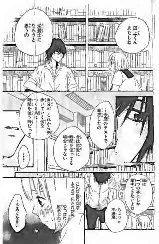

「―師匠の事なんて自分から弱音は吐かないと思うんスよ」
「田上先輩に心配をかけまいとして」
―その前に
栄養補給
…ああ

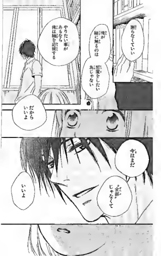

うん
そっかぁ…
問題は――

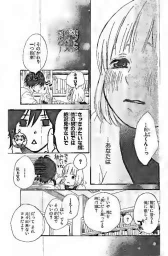

一緒？
ごめんなさい
やっぱりまだ…
困るみたい
あなたに触られたら
……
今
田上くんにこれ以上触られたら…
全部触られたら
きっと考えられなくなる
頭の中
田上くんでいっぱい…に
なっちゃう

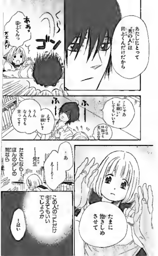

あなたのコトしか……
そ それで
くらっ
ドコッ
ドサ
？
あれ？
たっ
田上くん!?
どうしたの!?
大丈夫っ？
え？
聞かせて「それで」の続き
……

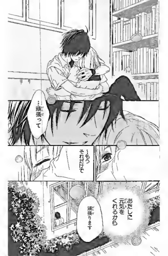

…あたしね
やりたいコトができたの
…どんな事？
…龍ちゃんのダイエットメニューを作ってみてね
思ったの
人間の体って
食べる物で出来てるんだなぁ──って
食べるコトが当たり前すぎて
今までちゃんと気にしてこなかった
あたしたちの体がどれだけ複雑に食べ物とつながっているか
それをもっとちゃんと知ってみたいの

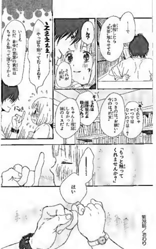

田上くん あたしね
栄養士に なろうと 思うの
…今回のテストで 惨敗したの
今は恋愛に 時間を使ってる 場合じゃない
自分が これから先 歩いていく道を つくる為に 時間を使う時だって
……
俺は 一つの事にしか 集中できないよね
ちょっと 不器用
こんな振り回す ようなコトされたら やっぱり 困るよね…
…ごめんなさい


謝らなくていい
俺が紬に触るのは
邪魔をしたい為じゃない
やりたい事があるなら俺は紬を応援する
だからいいよ
今はまだ
〝全部〟じゃなくて
いいよ


…田上くん…っ
…あなたは
ホントに優しい人だよね…
そのかわり一つ約束
デこん
ピン
ふぁい？
さっきみたいな顔他の男の前では絶対見せないで
？
さっきみたいな顔って
……無自覚か
簡単に言うと俺に欲しょ
ゴホン
？
…いや俺を男だと思ってる時の顔？
…えーと
はいでもその約束でいいの？
だってそれ元々出来ないコトだよ？


あたしにとって
"男の人"は
田上くんだけだから
くら
ゴン
ああっ
田上くんっ
大丈夫??
ふー
ふー
…じゃあ
"お願い"
してもいい?
今日は
体調でも
悪いのかな
え?
お願い?
うん
うん
なんでも
言って?
…あ
……
え…と…
……先生
たまになら…
ほんの少しの
間なら
たまに
抱きしめ
させて
この人のコトだけ
考えてもいい
でしょうか
…はい

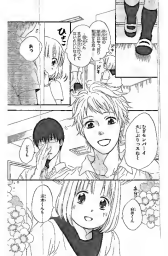

…頑張(がんば)って
…もう それだけで
あたしに 元気(げんき)を くれるから
頑張(がんば)ります

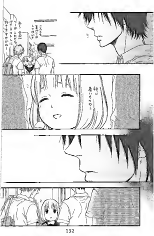

…で
合格したら
全部触らせてね
…ん？
それが
約束
ええええええ！
やっぱり触ってた…よね？
い…え
ただ 自分の答案の責任は
ちゃんと取って頂こうかと
にぎ
そ
それじゃ
一つでは
ないのでは…？
さっきのは"お願い"
今のは"約束"
そ
それは
採点ミスだよ
田上くんっ
ちゃんと確認
しなかった
俺のミスだよ
「もっと触って
くれませんか？」
……
はい

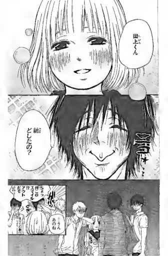
第28話／おわり

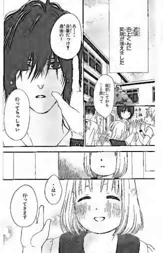
第29話

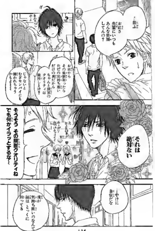
むぎマトリョーシカ

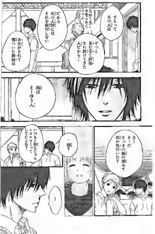

ドキ
ドキ
他学年の教室はやっぱり緊張するなぁ
…白井くんまだ部活に行ってないといいなぁ〜
ひょこ
あっ
むぎセンパーイ久しぶりっスねぇ
どうも
あれ？白井くん
茶木くんも

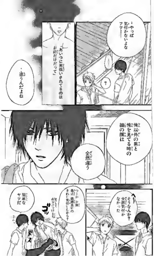

三人とも 夏バテは してない？
いえ
あ〜 全然 つーか これから バテるコトしに 行きますけどねー
袴は 暑いものねぇ

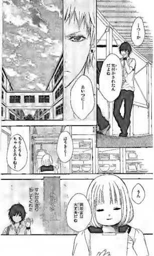

田上くん
紬 どしたの？
ニコォ…
ちょっ 何このスマイル!? アウトだも
ぐぎ
うん あのね

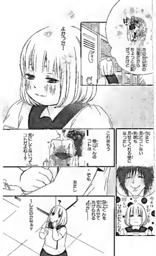

近頃
由上くんに
笑顔が増えました
報告してから
ーと黙って
あー…
当番だっけ？
最後の…
行ってらっしゃい
…はい
行ってきます

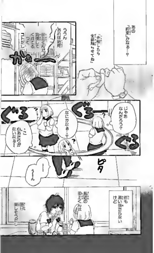

…田上
お前さ 先輩にいつも あんな笑顔 してんの？
自覚なし かよ
お前から その美貌取ったら ただの気持ち悪い だけの男だから ちゃんと顔面の クオリティは 維持しとけ？
じゃないと むぎセンパイにも 嫌われちゃう かもよ～～
それは 絶対ない
やっぱり 顔はカッコイイ
そうそう その顔面クオリティね でも何かイラッとするな～
…やけに 自信だな
俺が 気持ち悪いのなんて 紬は とっくに 知ってる


でもって あの人は
ずっと 見た目で評価 され続けてきた 人だから…
気持ち悪い 自覚はあった のかよ
だから 他の人間には それを絶対しない
自分がされて 傷ついた評価は
紬は そーゆう人
あー そーだ さっきの紬の読みて 何か気付いた?
・紬?
いつもと同じじゃん ニコニコ～って してたよね?
…


…やっぱ気付かないよなフツー
…
?
「あいつに特別扱いされてるのはお前だけだって」
…違うんだよね
俺以外の男と俺を見てる時の紬の顔は
全然違う
へ〜そうなんか？全然気付かなかった
つーかお前最近機嫌良いのそれ！気付いたから？
そしてカッコつけんな
ゴッ
ドス
簡単なヤツだ
うん…


…つーか
気付かされたんだよね
あいつに――
ほうきとか…
ちりとりもちゃんとあるね
うん
調理室は大丈夫だね
すんなり送り出してくれた


あの日以来の当番だからちょっと心配だったけど
バタン
よかった…
今まで見たコトない笑顔も見せてくれる様になったし
今日はとびっきり珍しい笑顔が見れたなぁ
これはもう
椿山くんのコトは
気にしてないってコトだよね…？
…でも
あたし
田上くんを安心させてあげられる程か——
？
…したのかなぁ？


あの「約束」かなぁ…？
「合格したら全部触らせてね」
ううん あれは結局 田上くんが我慢してくれてるってコトだし
かぁーー
じゃあなんだろう？
ぐる
ぐるー
なにかなぁ…？
ぐる
こ、心あたりがないなぁ〜
ピタ
……ううん
何も思い当たらないけど
最近の田上くんは
毎日楽しそうだし

4

さて
ラストの話ですよ。

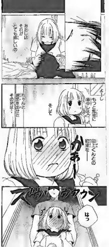
そういえば
毎日ストレッチを
続けていたら
足がつるコトが
なくなりました。

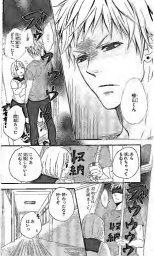
イェイ☆

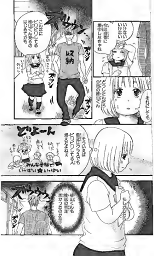
それでは
ご縁がありましたら
また⑥巻で。

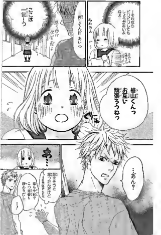
ぽちゃまに⑤巻を読んで下さってありがとうございました
のびー

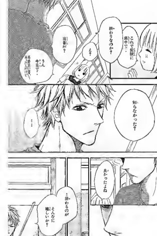
2016 1 平川華

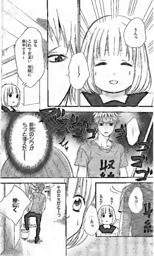

あたしはそれがとても嬉しいの
よし もっと勉強に集中しよう
そして
ちゃんと結果を出せたその時は・・
田上くんとの約束を――
かぁー
スゥウウウウウン
はっ

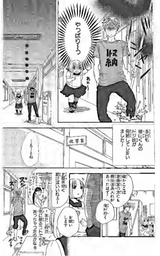

檜山くん
……
……で
技術室はどうだった？
問題あった
ズウウウウ
ガオオオ…
あら
壊れちゃってるね〜
収納
じゃあ
交換しないとだね〜
ズウウウウ
収納
技術室は要補充ーっと
終わったな？
行くぞ
あ
はいっ

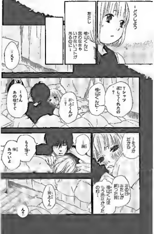

いけない いけない
今は当番に集中しなきゃね
それにしても
どうしたんだろ 今日の檜山くん
ズゥウン…
ズッン
ズッン
ズッン
ズッン
こんなにピリピリしてる檜山くん見るのはじめてかも
そういえば最近はクラスでもピリピリしてる人増えたよねぇ
どよーん
みんな受験でいっぱい☆いっぱい
もしかしたら
檜山くんも模試の判定悪かったのかな!?
ズゥウウン
ズッン
ズッン

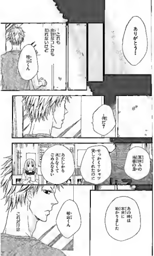

…それなら ピリピリしても しょうがないよ ねぇ
うぅん
何してんだ あいつ
早く歩け 次どこだよ
よし
ここは 一言…っ
檜山くんっ お互い 頑張ろうねっ
ぐにゅ
…あん？
あ…
励まそうと 思ったんだけど
ほら今日で この当番も 終わりだし
…！

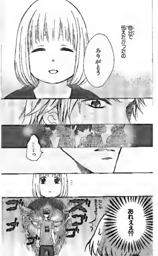

これで受験に集中で・
終わりなのか？
えっ？
当番が？
うん
今日で・・
当番表に書いてあったんだけど
知らなかった？
・・・
良かったよね
終わるのが
そんなに嬉しいか？

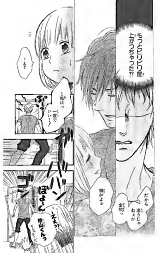

うんっ
！
ほら これでお互い 受験に 集中でき‥
ズズゴゴ
ゴゴゴ
収納
眉間のシワが もっと増えた〜〜〜
ちっ
あわわ あわわ
あっ
そのままだと…っ
檜山く

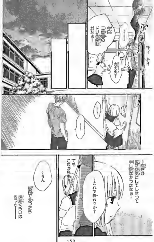

ジャン
収納
やっぱり〜っ
あぁ〜
本日も檜山くんのドジ技が発動してしまいました…
化学室
…えーとね
確かここは準備室の方にも掃除道具入れがあったはず
俺が行く
お願いします
上履き早く乾けばいいねえ…
…あたし何か気に障るコトでも言っちゃったのかなぁ
ズシ
ズシ
ペタ
ペタ

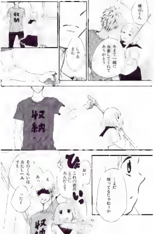

…どうしよう
あたし
檜山くんに
言わなきゃ
いけないコトが
あるのに…
…え？
Tシャツ
返してくれたの
…？
檜山くんに…
淵上くんが
…？
…うん
あの後すぐ
…そっか
だから
紗
もう寝て
体
あついよ
あの日
あたしが
眠った時
檜山くんは
もう居なかったのね…
…淵上くん
ん？

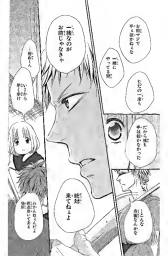

ありがとう…
…これも余計なコトかも知れないけど
椿山くん
…何だ？
夏休みの当番の日
せっかくTシャツ貸してくれたのに
あたしから返さなくてごめんなさい
あの時は本当に助かりました
椿山くん
これだけは

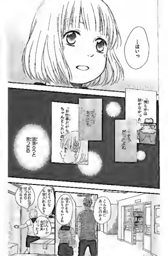

自分で伝えたかったの
ありがとう
…っ
あれええ⁇
なにか見えるよう？
ズゴゴゴ
ゴゴゴ

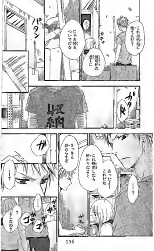

もっとビリビリ度上がっちゃった??
だから違うじゃねぇか全然っ
顔がよぉ
…えっ?
…礼はっ一度でいい…!
ぷーっ
バンッ
ぼよ〜ん
ゴン
ええっ??
檜山くんっ

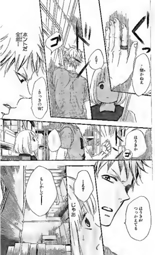

ぷしゅ
キィ キィ
……
だ… 大丈夫？
今日 二度目の ドジ炸裂 だなあ―
……
……
…何だか 変な気にしてしまって 申し訳なかったなあ…
…これで終わりか？
でも これからも…
…うん
校内で会ったら 挨拶ぐらいは きっと――

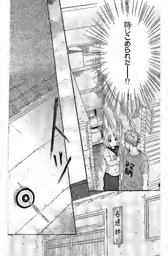

横山くん
今まで一緒に当番してくれてありがとう
じゃあまた
収納
収納
まだ残ってるじゃねぇか
おい
これの新品どこにあんだよ?
ひょい
え
あっ
そのくらいはあたし一人でも
ったく
収納

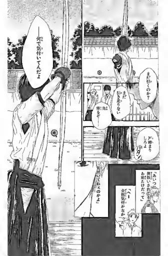

お前マジで手ぇ抜かねぇな
一緒にやってる間
ただの一度も
だから俺も手は抜かなかった
ぱしっ
…こんな出番なんかな
一緒なのがお前じゃなきゃ
絶対来てねぇよ
檜山くん
いーから早く歩け
わかんねぇんだよ新品置いてある場所

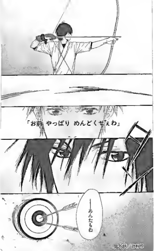

…はいっ
「俺も手は抜かなかった」
…そうだったよね
だからわたしも
「お仕事だからちゃんとしたいの」
頑張ろうと思ったの
こんな所にあったのかよ
地下だから分かりづらいよね
狭そうだな お前入れるか？
なんとか大丈夫だったよ
相変わらずはっきり言うなぁ～


これは何処に捨てんだ？
カチャ
焼却炉の近くに
ホイ
じゃあ帰るついでだな
パタン
ガタ
ド
収納
……？
あったよ〜 これだね
これ補充したら終わりだよ〜
ガチャ
さっさと終わらすぞ
ガ
……？
……
ガチャ
ガ
ガチャ
ゴ
ガチャ
ゴ
？ どしたの？

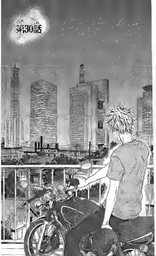

ぐっ
…開かねえ
え?
ゴドッ
さっきの音!?
ホントだ全然…
ほうきか
ゴッ
ド
ほうきがつっかえてる
…えっ?
じゃあ
もしかして――

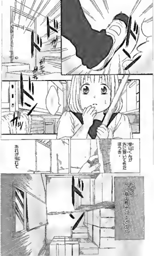

閉じこめられた——!?
弓道部

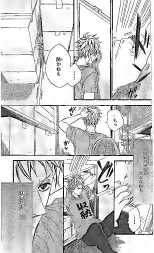

まだ引くのか？
まだ引き足りない
先帰るぞ
戸締まりしろよ
バタン
「あいつに特別扱いされてるのはお前だけだって」
「へー全然気付かなかった」
「気付いてねぇのかよ」
――何で気付いてんだよ

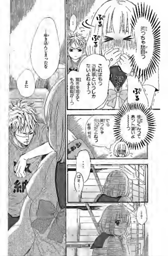

「お前 やっぱり めんどくせぇわ」
――あんたもね
第29話／おわり

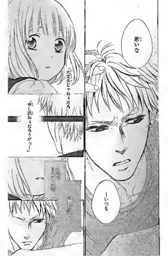
第30話

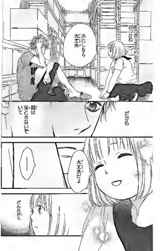


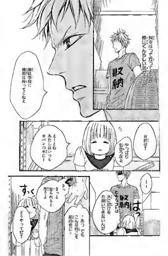

ドン
ドドガガ
ガチャガチャ
ドンガッ
檜山くんが外に置いてきたほうき・
あれが倒れて
ドン
ドアにつっかえちゃってるの？

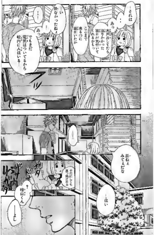

ド
ガッ
……
開かねえ
ちっ
がし
がし
どしっ
……
こんなコトに
なるなんて
収納
駄目だよっ

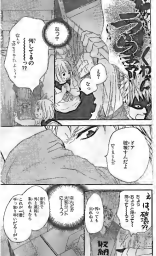

笑っちゃ駄目っ
ぷる
ぷる
ぷる
ぷる
…
これはもう
お見事というしか
ないよねぇ〜っ
驚きを超えて
もう感動が…っ
椿山くんって
ホント凄いよ
〜〜っ
でも
笑っちゃ
失礼だよねっ
我慢 我慢
…
はぁ〜…
…
また
巻き込んじまったな

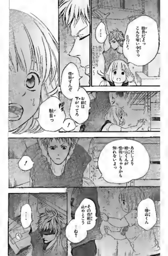

悪いな
…いつも
「大丈夫じゃねぇだろ」
「申し訳ねぇだろうがっ…!」
堀山くんは
ああ そうだけどね

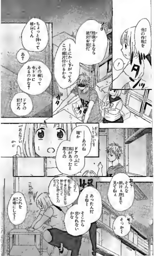

そう思ってくれる人
だったね
あたしなら
大丈夫
だから
扉は
落とさないで
いて
大丈夫だよ
……
どんな時も

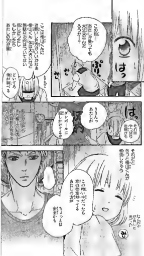

胸をはって立ってるのが
檜山くんらしい気がするの
収納
俺は学校に
携帯は持ってこねえ
お前は？
やっぱり
似合うなぁ
えーとね
あたしはいつも
カバンの中に…
…
はっ
収納
とゆうコトは
外に助けを
お願いできないんだ
あっ でも
こんな時こそ
納内者に・
ぐっ
きっ
きっと
出られると
思うよ
すっく
どうやってた？

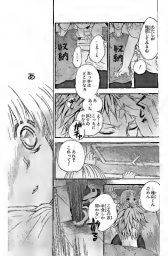

…それは
…
あっ
大声出してたら
通りかかった
誰かが気付いて
くれるかもっ
ここまで
来るのに
誰かいたか
い
居なかったねぇ
あっ
…
でもまだ
電気はついてるから
校内に人はいる
フッ
…！
居ねぇ
みてぇだな
…はい
それにしても
真っ暗だなぁ
す
檜山くん
…よし

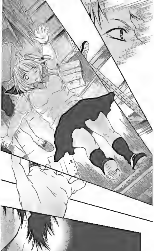

うらぁ
くわん
なっ?
何してるの〜〜〜っ??
なんか落ちてきたよ〜っっ
え?
なっ
ドア破壊すんだよ
どこ見てんだ
え
はっ破壊??
ちょっ
ちょっと待って〜
待って〜っっ
待っても出れねぇ
なんだか大変なコトに〜〜っっ
密室で外と連絡も取れねぇなら
これが一番手っ取り早いだろーがっ
収納

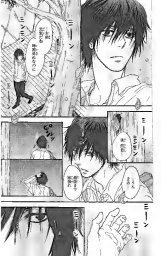

駄目だよっ こんな暗い中でっ
危ないよっ
・・・
怪我すんぞ
お前は下がってろ
だっ
!
駄目っ
あたしより 檜山くんが 怪我しちゃうかも 知れないよっ
!
檜山くん
その作戦は 止めとこう
ね？
・・・

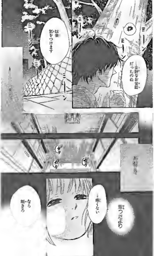

他の作戦を
!
ダタンッ
アホ
怪我するなら
絶対お前だ
…とにかく下がってろ
この瓶片付けるから
ガタ
ちょっと待って
椿山くん
あ?
その棚って
今トコに
あるのかな?
ドアの
前だろ
どうもトリ目です
確か
――あのね
ドアの上に
窓があったと
思うの
――めんなさい
おっ
そんな
細けぇ所まで
見てねぇ
そっ
そっかぁ
あったんだ
よねぇ
そこから
出られない
かな
これが棚ような
これを
足場にして…

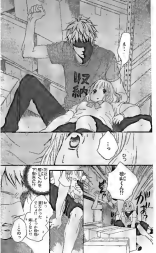

はっ
この棚 あたしが乗っても 大丈夫なんだろうか…？
ぷりっ
みし
みし
ここは椎山くんに お願いした方がいいかなぁ 椎山くん 体は大きいけど 無駄なお肉はついてない感じだったし もしかしたら あたしの方が重い
むぅぅ
どいてろ 俺が調べる
はっ
それは やっぱり 危険かも
ううんっ あたしが
ダンボールに 話しかけてるぞ
もしかしたら まだ椎山くんの 技が発動しちゃう かもだし
それだと きっと椎山くんが 破壊しちゃう
この暗い中だったら 霊の仕業嫌ってる あたしの方が
ちょっとは 安全かも
なんだか 可愛いと 思った
みし

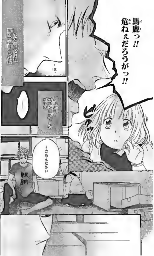

あたしが確認してみるね
！
収納
…えーと
……
収納
取っ手はどこかなあ
くしゃ
あ あった
えーと こっちに回すのかなあ
ぎし
ガチャ
あれ？ これって…
檜山くん ごめん
ここの窓 半分しか開かない
がる
あ

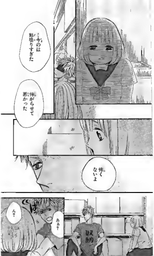


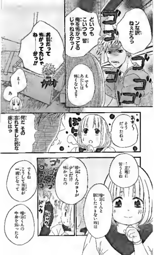

ミーン
お前は元気だね
時期外れなのに
ミンミン
ミーン
ミーン
ミンミン
後何日
うん
まあ
最後まで頑張れ
ピンッ
ミーン
ミーン
ミーン

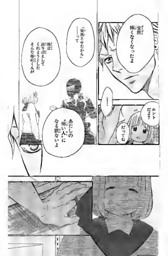

ミーン
ミーン
ギ
…余計なお世話だったのね
ミーン
ミーン
ミーン
以後気をつけます
ガタ
ガタ
ガタ
おれ寒？
暑つだより
…寒くない
なら着きろ

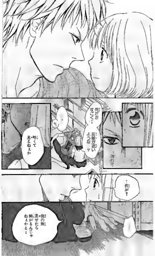
え…
収納
…っ
ひっ
がばっ
檜山くん!?
どんっ
わたし檜山くんを下敷きに!?
おっ重たかったでしょ!? どっか怪我痛くない!?
…このっ

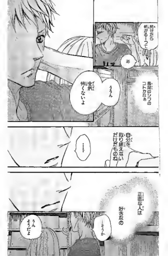

馬鹿っ!!
危ねぇだろうがっ!!
ビクッ
ほ…
うん そうよね
怒らせて当然よね
…
逆に迷惑を
かけてしまうん
だもの
…ごめんなさい
収納

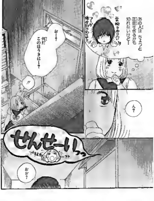

今のは
怒鳴りすぎた
怖がらせて
悪かった
怖く
ないよ
ぐぱっ
あぁ？
ん？
収納

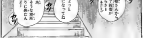

ンな訳ねえだろっ
どいつもこいつも皆俺を怖がってるじゃねえかっ！
ゴゴゴゴ
えでもあたしは怖くないよお？
お前だって怖がってたじゃね――かっ!!
え…
あ
あ〜そうだったねぇ
ぽんっ
何だ その忘れてました的な感じはっ
正直に言うとね
檜山くんと話したコトない時は
ゴゴゴゴ
檜山くんのコトが少しだけ怖かったの
でもね こうして当番が一緒になって
檜山くんの中身を知ったら

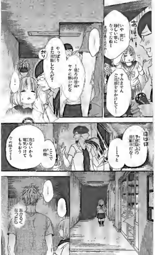

全然怖くなくなったよ
……
ホントだよ?
だってね
「怪我させたから」──って
毎日送り迎えしてくれようとしたそんな楢山くんが
あたしの怖い人になる訳ないよ

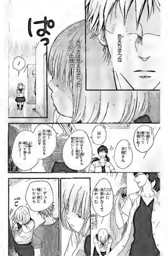

…あれ？
何だか すごく…
距離が近い ような？
ち…
暗くて 見えねぇか
…何が？
俺の顔 見せたら 怖がるんじゃ ねぇかと…

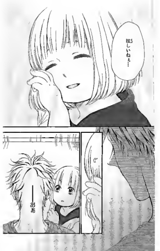

見せたら怖がる…って
あ
眉間のシワのコトかなぁ
ううん
全然怖くないよ
自分を取り繕えないだけだものね
……
正直な人は
好きなの
──そうか
うん そうだよ

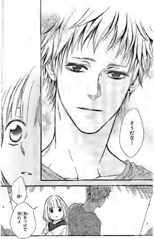

あの人は ちょっと正直すぎるかも知れないけど…
二の腕さわりたい…!
つーか体全部さわらせて!
ん?
おーい? 何だ このほうきはー!?
!!
せんせーいっっ
おお?

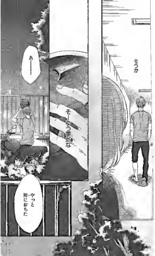

カッ
いやー あの本棚さんから作業終了報告がないからさー
カッ
ちょっと気になってね
カッ
君の行きそうな場所見回りに来たんだけど…
カッ

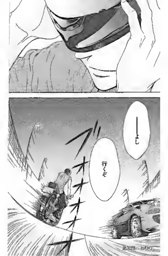

あはは…
いや実に珍しい事になってたねー
すみませんご迷惑をおかけして…
…後ろの神山ヤケに静かだな
やっぱりまた発動したんだ…
ボソ
…
ははは予想以上の発動率だなー
――っと
ここで待機
危ないから電気つけてもらおう
今内線かけてくる
…
あかるくなったら


見えちまうな
さっきは見えなかった そいつの顔が
ぱっ
！
快適だー 電気って有難いね！
さて 本條さん
はい
今日はもう遅いから 片付けと掃除は 明日にしよう
檜山ー 片付けはあんたも一緒にだぞ
上履きは明日で取りに来いよ——
二人に大事がなくて良かった
気をつけて帰りなさい
ずっと暗い所にいたから
ごし


眩しいねぇ…
ぱ
――あぁ


そうだな…
——稼
気をつけて帰れよ


そうか
そーゆうまたな
あ——!!
やっと
腑におちた


──よし
行くぞ
ブオオオオオ

第30話／おわり

Special Thanks

せい子さん　あーちゃん　宮さん
絵美ちゃん　菊地さん

U.C様
担当様　T田様
花とゆめ編集部の皆様

この漫画の制作に関わって下さった全ての方

そして
今読んで下さっているあなたに

心から感謝を

ありがとな
BUUUUU

2015.1

平間 要

〈収録作品メモ〉
●ぼちゃまに　2014年　花とゆめ10・13・16・17・20・21号掲載

花とゆめCOMICS
ぼちゃまに⑤

2015年1月25日　第1刷発行

著　者　平 間　要
©Kaname Hirama 2015
発行人　矢 倉 孝 裕
発行所　株式会社　白 泉 社
〒101-0063
東京都千代田区神田淡路町2－2－2
電話　編集　03(3526)8025
販売　03(3526)8010
制作　03(3526)8020
印刷所　図書印刷株式会社
装　丁　小室寿子
ISBN978-4-592-19615-0
Printed in Japan　HAKUSENSHA

●造本には十分注意しておりますが、落丁・乱丁（本のページの抜け落ちや順序の間違い）の場合はお取り替え致します。購入された書店名を明記して「制作課」あてにお送り下さい。送料小社負担にてお取り替え致します。但し、新古書店で購入したものについては、お取り替えできません。
●本書の一部または全部を無断で複製等の利用をすることは、著作権法が認める場合を除き禁じられています。また、購入者以外の第三者が電子複製を行うことは一切認められておりません。

ISBN978-4-592-19615-0

C9979 ¥429E

定価 本体429円+税

雑誌43798−40

[illegible]

田下くんとの恋で
いろんな気持ちを知っていく紬。
夏休み中、委員の当番で紬は
崎山くんと一緒になるが、
そこで彼のドジっ子スキルが発動!?
そして、田下くんを
安心させてあげたい…と思う紬は…？
ほっこりラブコメ第5巻☆